

役者と指導者のための 芝居づくりワークショップ 2009 参加者募集のお知らせ

スタジオ・レイ

〒168-0064 東京都杉並区永福 3-57-19 東都ビル4階
Tel 03-3328-0623 (電話受付：火・日・祝を除く 午後1時～5時)

台本（ほん）読みのおきは言えたセリフが、立って稽古を始めると言うようにいかない——そういう経験はありませんか？ 演出家は演技指導者ではありませんし、台本の読み方も教えてくれません。演出家は、役者が演技できる前提で舞台をつくっていくのです。台本に書かれている役を読み解き、その役をきちんと演じられるようになるには基礎が大事です。その基礎を知ってもらうためのワークショップです。

このワークショップでは、役者にとって台本を読むとはどういうことか、芝居をつくるとはどういうことかを、女優であり演出家・劇作家でもある木野花さんが役者を育てるために書き下ろした作品のひとつを題材に、台本読みから立ち稽古まで丁寧に追っていきます。

昨年に続いて2回目となる今回は、呼吸を演技につなげることを考えます。ひとつの役をいろんな呼吸で演じてみる、またそれぞれの役者が複数の役を演じてみる、それらをさまざまに組み合わせ、いくつかの場を完成させていき、芝居をより深く掘り下げられるようになることをめざします。

- 講 師 加瀬玲子

- 対 象 役者／役者をめざす人／演技を指導している人

- 日 程 2009年 8月2日、9日、23日、30日 (全4回)
各回 午後1時～6時

- テキスト 『夜の森』(作・木野花／発売元：オーム社／定価1,575円)
(ご参加決定の方は、事前に書店等でのご購入をお願いします)

- 定 員 10～20名

- 参加費 35,000円(消費税込み) / スタジオ・レイの会員は20,000円

- カリキュラム <別紙1>参照

- お申し込み まずは<別紙2>の参加申込書に写真を添えて7月15日までにご応募ください。題材とする台本のキャスティングに応じた選考を行ない、ご参加いただけるかどうかの可否を申し込まれた方全員にスタジオ・レイより連絡いたします。

<別紙1>

役者と指導者のための 芝居づくりワークショップ 2009
カリキュラム

●事前準備（各自）：

テキストの台本『夜の森』を書店等で各自購入し、自分なりに読んでおく

●第1回：台本読み 1 （8月2日）：

台本の選び方

台本の読み方

素読み

掘り下げ

作者の意図

演じるとは

セリフとは

読み合わせ 1

●第2回：台本読み 2 （8月9日）：

読み合わせ 2

相手のセリフを聞く

つながり

ループ感

役割を担う

演出家の意図

間、テンポ

心と声、呼吸

流れ

●宿題（各自、2週間）：

個々に与えられた課題をこなし、立ち稽古に備える

●第3回：立ち稽古 1 （8月23日）：

動き

空間の埋め方

立ち位置

バランス感覚

出とはげ

表現

舞台の居方

自己解放

ダメの聞き方

許せる間違え方、ありえない間違え方

●第4回：立ち稽古 2 （8月30日・最終回）：

総合的な稽古

以上

<別紙2>

役者と指導者のための 芝居づくりワークショップ 2009
参加申込書

下記の参加申込書に写真を添えて、郵便等でお送りください。なお、お送りいただいた資料は返却いたしません。ご了承ください。

- ・ 締め切り：2009年7月15日（水）必着
- ・ ご送付先：スタジオ・レイ 担当 岩崎
〒168-0064 東京都杉並区永福 3-57-19 東都ビル4階

選考の結果は、7月18日までに、お申し込みの方全員にご連絡いたします。

役者と指導者のための 芝居づくりワークショップ 2009

参加申込書

■ お名前： _____ ■ フリガナ： _____

■ 住所： 〒 _____

■ tel： _____ ■ fax： _____ ■ 携帯： _____

■ Eメールアドレス： _____
(携帯アドレスの方は「@studioray.gr.jp」からのメールを受信できるように設定をお願いします。)

■ 生年月日：西暦 _____ 年 _____ 月 _____ 日 ■ 職業： _____

■ 参加の目的： _____

■ 過去に参加されたことのあるスタジオ・レイの講座（○で囲んでください）
呼吸講座 短期集中・発声講座 立ち方・歩き方講座 ウォーミングアップ/クールダウン講座
ストレッチ講座 なまけエクササイズ講座 芝居づくりワークショップ 和物ワークショップ
朝日カルチャーセンター 桐朋学園芸術短期大学 その他（ _____ ）
